

アルヴェで理科教室

模型風車作製

風力発電学ぶ

小中学生40人

風力発電をテーマにした理科教室が9日、秋田市の秋田拠点センター・アルヴェ内の自然科学学習館で開かれ、市内の小中学生ら40人が風力発電の仕組みを学んだ。

子どもたちは牛乳パックを



土台にし、小型のプロペラをつなげて風車のプロペラに風を当てるとプ

風車が回り、笑顔を見せる子どもたち

ロペラが回って発電。もう一方のプロペラが勢いよく回る様子に、「おー」と驚きの声が上がった。

理科教室は自然科学学習館と、東京工業大同窓会メンバーでつくる「蔵前理科教室」が理科に興味を持ってもらおうと主催した。同窓会メンバーらが指導役を務めた。

(藤原剣)